広報

さめうら

1998 JAN.
1
平成10年 No.529



「家族虎」中井恒峯画

新春対談

夢のある21世紀に
住んでみたい村、住み続けたい村

新年あけましておめでとうございます。平成も十年目を迎え、二十一世紀も間近に迫って参りました。そこで芳賀村長と藤田村議会議長に、二十一世紀を展望したこれからの鮫川村について話し合っていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。（司会あいさつ）



芳賀文雄 村長

村税完納継続40年に感謝

――初めに、平成九年を振り返っていただきたいと思います。

村長　平成九年の主な出来事としては、まず第一に、村税が継続完納四十年という全国でも数少ない素晴らしい大記録を達成することができたということが挙げられます。四十年と一口に言っても、その間には経済不況、冷害などで容易でない年もあり、村民の皆さんに改めて感謝申し上げたいと思います。

議長　納税に対する高い意識の現れだと思いますね。五十年、六十年と継続してほしいと期待します。

それから昨年は、春先の低温、長雨で冷害が心配されましたが、夏は好天に恵まれ、豊作だったことを喜びたいと思います。豊作になれば米価が下がると言われます。同時に生産調整もあり厳しい状況ですが、地域全体で取り組みたいと思います。

村長　産業関係では、西山の高野博光さんが献上米の献穀者に選ばれたという大変名誉なことがありました。鮫川でもおいしい米ができるんだという自信を与えてくれたと思います。

議長　そうですね。これは、村として誇れることだと思いますね。

村長　昨年は、学校給食センターの改築にも着手しました。四月からは新しい施設で業務を開始して、小中学校や幼稚園に安全でおいしい給食が届けられると思います。

議長　食中毒の問題も、新しい施設ができることによって、その心配もなくなると思いますね。

村長　平成七年度から始まった農業集落排水事業は、村の中央の集落地を対象に実施しており、現在、順調に工事が進んでいます。工事の終わった地区から一部供用を開始したいと思います。



藤田好幸 村議会議長

庁舎建設のために検討委員会を設置

――これからの取り組みについてお聞かせください。

村長　福祉関係では「ひだまり荘」が利用者にも大変好評で、なお一層のサービスに努めたいと思います。

それから、知的障害者が自立できるよう援助することを目的に、授産施設を四月から開設します。これは村直営ではなく、西郷村の「甲子の里」の分場として運営されます。日常生活訓練や個人の能力に応じた作業を行い、社会に出ていくためのステップにしようとするものです。当初は十九名で開設します。運営費用のほとんどは国、県の負担です。軌道にのれば、分場ではなく本施設として運営したいとも考えています。

次に後継者の花嫁対策ですが、行政としても何らかの手助けをしなければならないと思います。縁あって昨年、議長、農業委員会長とともに中国を訪問して調査をしてきました。

議長　全国的には、外国でお見合いをして、そこで結婚が成立するというのが一般的だと思います。鮫川村の場合、即席ではなく、中国から来てもらって、長期間でお見合いをして、意気投合すれば結婚に結びつくという方法なのでいいと思いますね。

村長　役場庁舎ですが、現在は、本庁舎、公民館、農業技術指導センター、開発センターと各課が分散しているため大変不便をかけております。本庁舎の老朽化が進んでいることから、改築したらどうかとの要望があり、平成七年度から検討委員会を設置して進めています。お金のかかることなので、早急に取り組み、村民の皆様の利便を図りたいと考えています。

議長　万一、災害が起きれば役場が対策本部になりますが、今のままでは大きな地震がきた場合、対策本部となるべき役場が、最初に対策される方になってしまうと思います。庁舎建設は、近い将来必ず実現しなければならないと思いますね。

それから観光面では、鹿角平観光牧場には、多くの観光客が訪れていますが、今後、何かの工夫を加えていく必要があると思います。

――村の将来像ということでお話いただきたいと思います。

村長　「住んでみたい村、住み続けたい村」が村の将来像です。これに関連して過疎の問題ですが、これについてもあらゆる施策を講じなければなりません。しかし、人口が増えたから豊かになるというものでもありません。住んでいる人が豊かになる施策を講じる必要があります。

議長　二十一世紀に向けて、活力ある村づくりのために、決意を新たにしなければならないと思いますね。

村民の健康と幸せを祈る

――最後に、村長の夢をお聞かせください。

村長　まずは、村民の皆さんが健康で幸せに暮らせるということです。

それから将来の夢ということですが、子供のころにマンガで見た「宇宙時代」が現に来ています。そこで、ぜひとも実現させたいのは、リニアモーターカーの駅が鹿角平に来るという「夢の構想」です。東京から、つくばに一つの駅、そして、鮫川、仙台という構想です。そうすると鮫川村は、県内はもちろん、茨城、栃木の交通網の中心になるのではないかと思います。

議長　駅を海岸線に置くと、片方が海なので効率が半分になります。内陸に寄れば面側で利用できます。そうすると、鮫川村に駅を作れば浜通りも中通りも利用できる理想的な駅になると思いますね。

村長　五〇キロから一〇〇キロに一つの駅とすれば、東京、つくば学園都市、鮫川、そして仙台ということで、私の夢として実現すれば素晴らしいということですね。

――本日は、夢のあるお話をいただきありがとうございました。

新春特別企画

私の年賀状

新春特別企画「私の年賀状」と題し、皆さんからの年賀状を募集しましたところ、工夫をこらした楽しい年賀状が多数寄せられました。今年も良い年でありますように願いを込めて、新年のメッセージをお届けします。

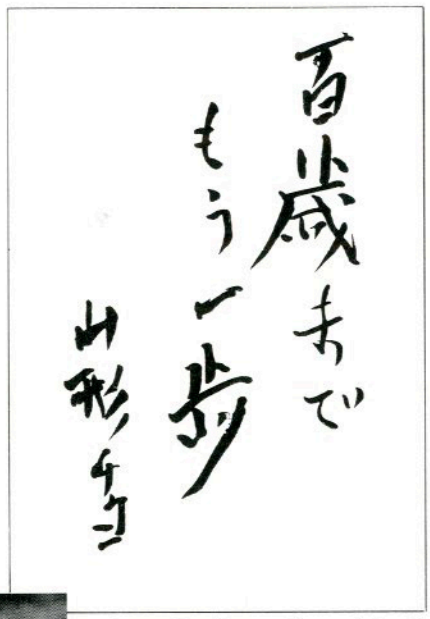


虎の絵は、由美かおるさんがデザインしました



女優
由美かおる さん

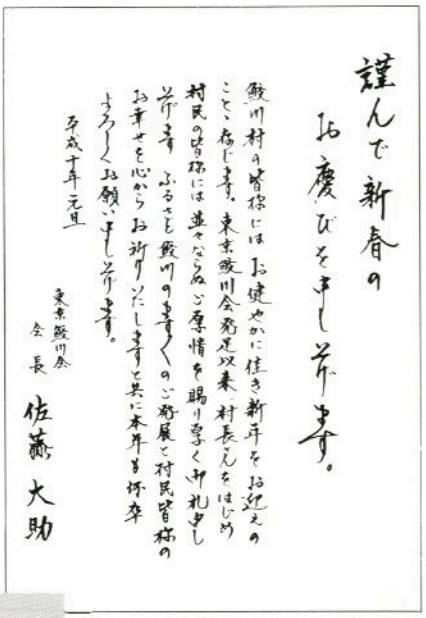
昨年11月16日の文化講演会で講師を務められた、女優・由美かおるさん（西野バレエ団所属）から年賀状が寄せられました。





今年で満99歳。100歳までもう一歩です

大字渡瀬字木之根
山形　チヨ さん





ふるさと鮫川村の皆さんに感謝の気持ちを込めて書きました

東京鮫川会
会長　佐藤　大助 さん
（東京都大田区在住）



おだんごを食べているトラさんです



大字赤坂東野字遠ケ竜
やぶきゆか ちゃん



コンピューターを駆使して作りました



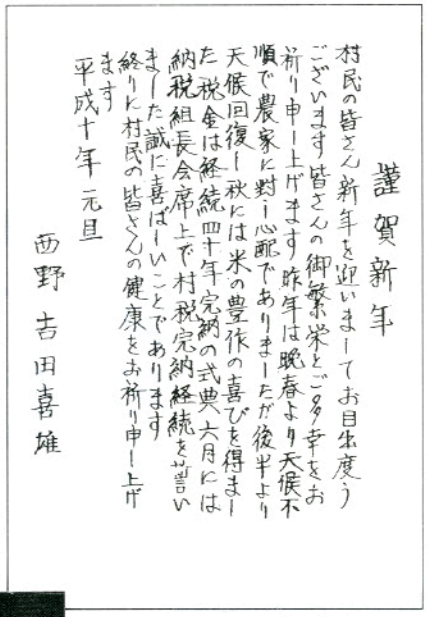
大字赤坂東野字広畑
湯坐　　剛 さん

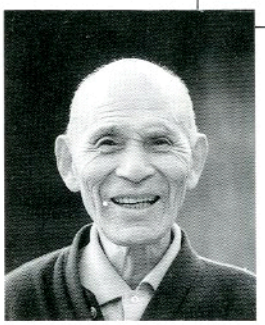




今年もハッピーな年でありますようにと願いを込めて…。

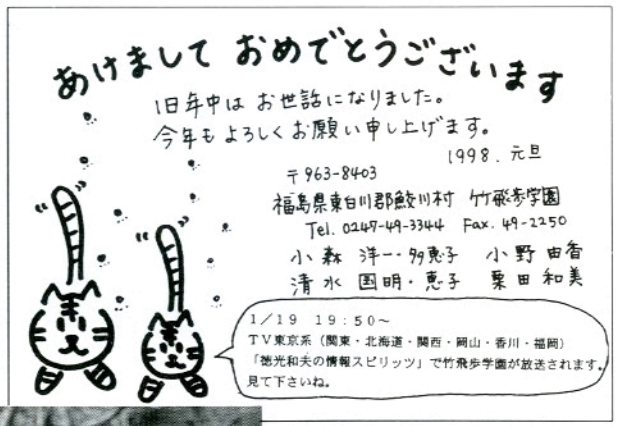
大字赤坂中野字東前田
薄葉正勝・真澄さん





鮫川村のさらなる発展を願いながら書きました

大字赤坂西野字下野町
吉田　喜雄さん



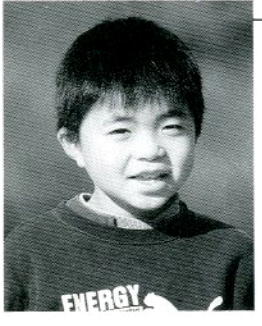


お世話になっている皆さんへ

大字赤坂東野字伊柳沢
竹飛歩学園の皆さん



夢…川がきれい、魚がいっぱい



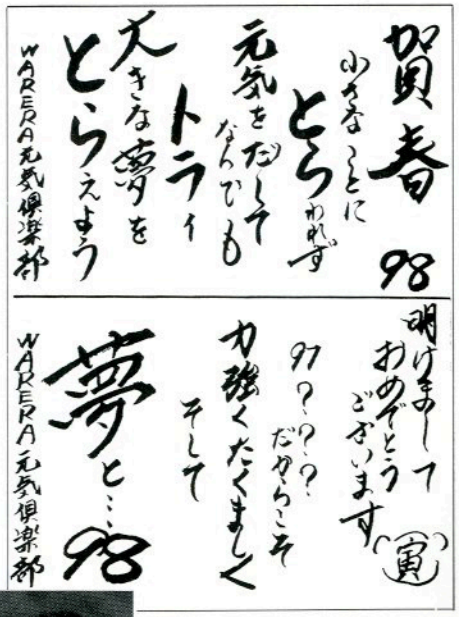
大字富田字鍬木田
鈴木　智宏くん

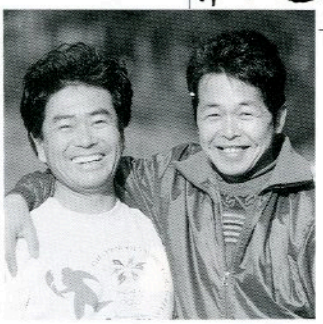




じゃがいもスタンプで作りました

大字西山字岩野草
松崎　愛美ちゃん

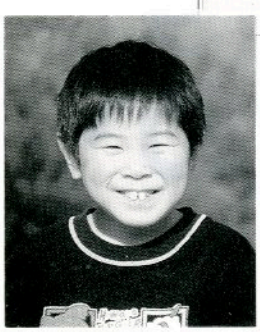




前向きに元気に生きようという思いを込めて書きました

自然体験学校
WARERA元気倶楽部
進士　徹さん（左）
三瓶　稔さん（右）

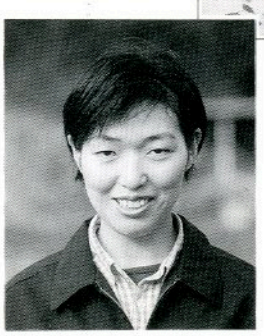




大好きな「ピカチュウ」を書きました

大字赤坂西野字前田
やぶきゆうたくん





みんなが幸せに暮らせるようにと願いを込めて…。

大字渡瀬字青生野
長井　順子さん

あなたの健康大丈夫ですか

あなたは健康に自信がありますか。定期的に健康診査を受けていますか。村が行っている平成九年度の住民基本健康診査の結果がまとまりました。その結果、受診者のなんと九割が「要指導」「要医療」という、ちょっとショッキングな結果となっています。



昨年の敬老会で

なんと9割が健康に異常

平成九年度の基本健康診査は、九月三日から十二日までの期間中、各地区で実施しました。

受診者数は千百八十二人（男性四百七十八人、女性七百四人）で、受診率は五八・二%でした。

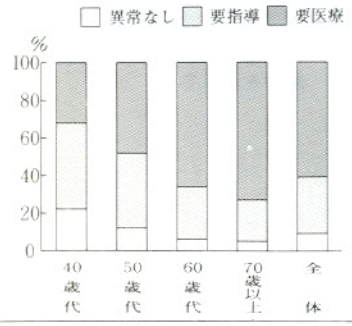
その受診結果をみると、残念ながら「異常なし」のお墨付きをいただいたのは、わずか全体の八・五%に当たる百一人だけでした。残りの千八十一人は「要指導」「要医療」と、ほとんどの人が何らかの異常を抱えているという結果になっています。

生活習慣に原因が

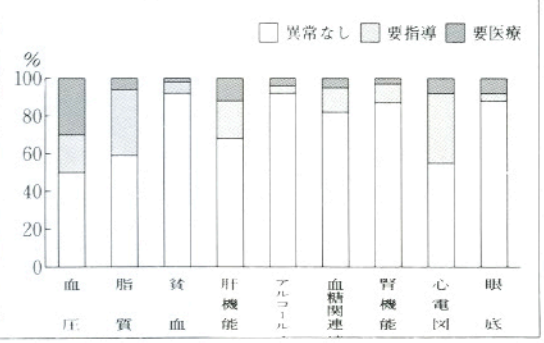
年齢別の集計結果はグラフ1のとおりです。

六十歳を過ぎると「要医療」になる人が急激に増えています。「要指

グラフ1 年齢別集計結果



グラフ2 検査項目別集計結果





導」のうちに、しっかりと生活を見直しましょう。

次に、検査項目別の結果はグラフ2のとおりです。

「要医療」をみると、血圧が三百六十八人（三一・一％）、肝機能が百二十八人（一一・三％）、心電図が九十五人（八・四％）、眼底が八十六人（七・六％）、脂質が六十九人（六・一％）、血糖関連が五十七人（五・一％）などとなっています。

また「要指導」では、心電図が四百三十九人（四〇・〇％）、脂質が四百八人（三六・二％）、肝機能が二百四十四人（二一・六％）、血糖関連が百五十六人（一三・八％）などという結果になっています。

「要指導」と「要医療」を合計すると、①心電図②脂質③肝機能④血圧⑤血糖関連の順になり、生活習慣、食事、運動などに深く関係しているという結果が出ています。

心電図

増えている心臓病

「心電図検査」は、動脈硬化による狭心症、心筋梗塞、不正脈など、心臓病の診断には欠かせません。心臓病による死亡者が年々増えています。高血圧、高コレステロール、肥満、糖尿病、タバコを吸う人、ストレスがたまっている人は要注意です。

脂質

脂肪は量と質を考えて

「脂質検査」は、総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロールを調べます。動物性脂肪（魚は除く）のとり過ぎは血液中のコレステロールを増加させ、高脂血症となり、動脈壁にコレステロールが付着し、やがて動脈硬化へと進む恐れがあります。肉より魚の脂肪をとる、植物性油をとる、野菜・海草をとる、そして運動をすることが大事です。

肝機能

アルコールはほどほどに

「肝機能検査」では、肝臓の働きをみます。お酒には、食欲増進、ストレス発散、血行をよくする作用があります。しかし、毎日大量に飲み続けると、肝臓に脂肪がたまる脂肪肝になり、さらには、アルコール性肝炎、肝硬変へと進む恐れがあります。毎日の晩酌も多過ぎると血圧も上がってきます。週に二日は「休肝日」をつくりましょう。

血圧

日ごろからの管理を

心臓のポンプから全身に血液を送るときに圧力がかかります。血管が動脈硬化で硬くなっていたり、細くなっていると、血液を流すのにより強い圧力が必要になり、この圧力が高くなるといわゆる高血圧という状態になります。高血圧の原因はほかにもありますが、日ごろから血圧を管理していれば、脳出血、脳梗塞などの予防になります。

あなたの意識改革から

もう一度、健診結果票を見てください。その結果から、自分の健康を考えるよい機会にしたいものです。

昨年受診しなかった人は、今年も各地区で基本健康診査を実施します。積極的に健康づくりをしませんか。

健康は、あなたの意識改革から始まります。

晩酌は少し



大字富田字彦次郎
青戸助六さん（81歳）
（「異常なし」男性最高齢者）

私は今まで大きな病気をしたことがありません。じっとしているのが嫌いな私は、夏は農作業、冬は山の手入れをしています。適度に体を動かすことが健康の秘けつだと思います。また野菜類を多く食べるように心がけ、少しの晩酌を楽しんでいます。

毎年「異常なし」



大字西山字菅田
関根マツミさん（80歳）
（「異常なし」女性最高齢者）

私は、住民健康診査を毎年受けています。結果はいつも「異常なし」。特に気をつけていることはありませんが、畑仕事をして体を動かしています。昔から粗食だったことも健康につながったのかもしれません。これからも、毎年健診を受けたいと思います。

規則正しい生活を心がける

健康診査を受けた人には、四十日以内にその診査結果通知書が届けられます。診査結果をどのように生かせばよいか、村の健康診査を担当している福島県保健衛生協会の松井昌俊先生に、健診結果を踏まえた健康づくりについて伺いました。

健康は努力しだい

最近、成人病を「生活習慣病」と呼ぶようになりました。成人病対策の二次予防（早期発見）や三次予防（再発防止）については、確かにその効果は少しずつ現われてきています。しかし、肝心な一次予防（食事、運動、飲酒、喫煙など生活習慣の改善）については、なかなか世の中に浸透しないというのが実情です。

「このままではいけない」「もっと国民の皆さんに考えてもらわなければ」というのが、今回の改称の背景にあります。

「成人病」は、摂生に関係なく老化とともに起こるという意味合いが強く、「生活習慣病」は、単に老化というよりも、生活習慣のゆがみが積み重なった結果として起こるという意味合いが強いということになります。つまり、生活習慣病は本人の努力しだい、生活習慣の改善によって、ある程度抑えられる病気だといえます。

このような観点から、健診結果の考え方についていくつか述べてみたいと思います。

結果票は毎年保管

基本となるのはやはり「自分の健康は自分で守る」という意識です。

まず、検査結果が「異常なし」の場合は問題ありませんが、年一回の健診ですべて安心というわけではありません。胃がんや肺がんなどには進行がんの場合もあり、少なくとも年二回の定期検査が必要です。例えば、住民健診で一回受けた人なら、半年後にまた別に検査を受けた方がいいということになります。

「要指導」の場合は、それぞれチェックされた項目に留意し、生活習慣の改善に心がけなければなりません。また、毎年の検査結果を比較してみることも大切です。そのために、結果票は毎年保管しておいてください。改善に努力した人は、次年度の検査では必ずよい結果になるはずで、逆に悪化していれば、努力が足りなかったということになります。

要指導の中には、いわゆる「白衣高血圧症」という人が比較的女性に多くみられます。普段は高くないのに、健診会場に来ると血圧が上がってしまうという人です。これもいずれは持続性高血圧症に移行する恐れがありますので、高血圧症に準じた

健康相談会

1月9日～2月26日

恒例になりました「健康相談会」を次により開催します。近くの集会所に集まってみんなで話をしたり、体を動かしたり、血圧を測っ



昨年の健康相談会



福島県保健衛生協会　**松井昌俊**　医師

生活をしなければなりません。そのような人は自動血圧計を備え、自分の日内変動を知るため、毎日測ってみることをお勧めします。

肥満の人は体質もあります。「やせる」というより「これ以上太らない」ということを心がければ、案外うまくいくと思います。

「要精検・要医療」の場合は問題です。要精検を指示されたにもかかわらず、精密検査を受けない人がいる。これは大変残念なことです。放置したために治癒絶望となることもあり、何のために健診を受けたか分からなくなってしまいます。要精検といっても、すべて異常とは限りませんので、あまり深刻にならずに気軽に精密検査を受けることです。

自分に合った生活を

一番心配なのは、高血圧や心疾患、あるいは肝疾患を持ちながら「薬を飲んでいるから」といって、食事、飲酒、喫煙にまったく配慮しない人。また、尿糖が長年続いているのに医療を受けない人などが、決して少なくないということです。特に成人糖尿病の医療の大半は、薬・注射ではなく食事と運動です。コントロールさえうまくいっていれば、健康な人と同じく長寿を全うできるということを知ってほしいと思います。

生活習慣といってもすべて一律に考えることはできません。自分に合った栄養のバランスとカロリー、運動の種類と程度、お酒の量などをしっかり会得することが大切です。

健診後、「要指導・要医療」の人には、保健婦さんが事後指導に当たっています。このような機会には、何をおいても出席して、自分自身のために「よりよい生活習慣」を身につけてほしいと思います。

健康相談会日程

月	日	曜	午前の部 午前9：30～11：30	午後の部 午後1：30～3：30
1月	9日	金	戸草多目的集会所	世々麦集会所
	14日	水	丸谷地集会所	青生野集落センター
	22日	木	中ノ沢集会所	石井草集会所
	26日	月	馬場集落センター	西山第一集会所
	28日	水	JA鮫川村渡瀬支所	江竜田公民館
	30日	金	田尻集会所	福原集会所
2月	2日	月	前沼集会所	中沢公民館
	9日	月	西部集会所	塩倉集会所
	13日	金	滝集会所	塚本ふれあいセンター
	16日	月	大平集会所	折戸集会所
	18日	水	官沢集会所	落合集会所
	20日	金	真坂公民館	切払集会所
	24日	火	大塩集会所	赤坂西野区民センター
	26日	木	鍬木田・反田集会所	西山区集落センター

たりして健康について考えてみませんか。

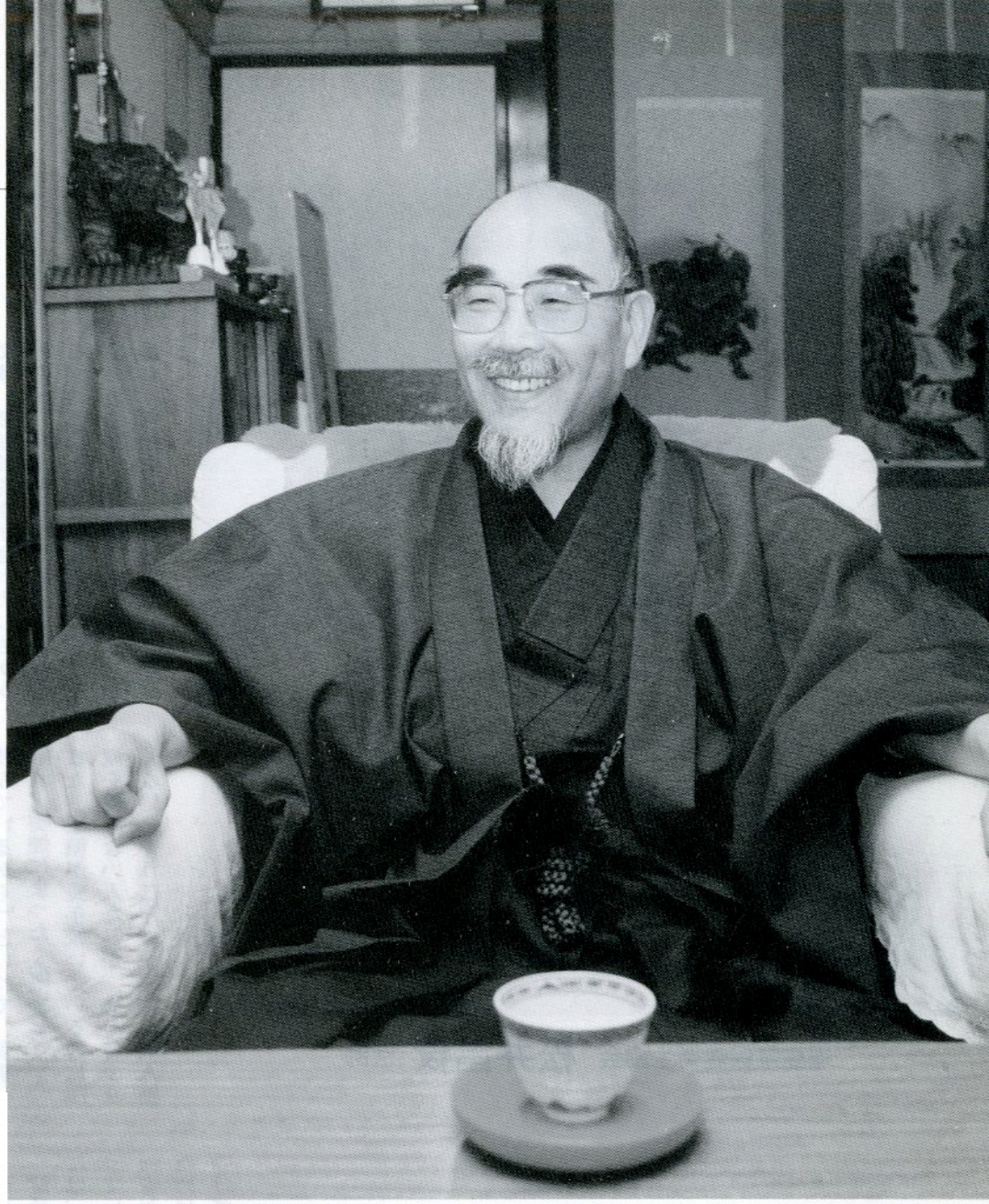
お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

〔**内容**〕 ①レクリエーション＝おもいっきり笑いましょう ②簡単な手作業＝作品を作ってみましょう ③血圧測定＝リラックスしているときの血圧を測ります ④相談＝健康に関すること、介護に関すること ⑤健康の話

〔**対象者**〕 四十歳以上を対象にしていますが、どなたでも参加できます。

〔**持参するもの**〕 ①基本健康診査結果票 ②健康手帳

今年は私の年
「還暦展」を開きます



日本画家 **中井恒峯** 画伯

なかい・こうほう　本名・中井恒雄（つねお）。昭和13年生まれ。大字赤坂東野字広畑出身。昭和39年第18回福島県展初入選以後連続35回入選。日春展入選４回など。東北美術会会長、福島県日本画連盟会長、太平洋美術会審査員、国際交流文化人協会会長、ＮＨＫいわき文化センター日本画講師、福島県白鳥を守る会会長などを務める。鮫川村村章をはじめ、玉川村村章、村内西山、富田、渡瀬の各小学校校章などのデザインも手がける。福島市在住。

今月号の表紙の絵「家族虎」は、村出身で中央で活躍している日本画家・中井恒峯先生に描いていただきました。中井先生は、福島県展で三十五回連続入選をはじめ、日春展入選四回など数々の賞に輝き個展を開催するなど多くの美術ファンを魅了しています。また、村の文化祭では「中井恒峯展」を毎年開催されるなど、村の文化の向上に大きく貢献されています。広報さめがわでは、今後の抱負などを含めて、中井先生にお話しを伺いました。

――先生が絵を描きはじめたのはいつごろからですか。

幼少のころから絵を描くのが好きでしたね。暇さえあれば描いていましたよ。そして、私の姉が図工の教師をやっていたので、その影

響もあったと思いますね。また、祖父が学者でしたので、その血が流れているのかもしれません。

日本画を描きはじめたのは、二十歳のころからですね。師事したのは酒井白澄（はくちょう）先生、阿部広洲先生、大山忠作先生の三人です。

――主にどのような絵を描いているのですか。



福島市の自宅にて

酒井白澄先生には「魚や動物」、阿部広洲先生には「水墨画」、大山忠作先生には「人物」をそれぞれ学びましたので、現在は何でも描きますね。掛軸から、額装が六畳ほどの大きなものや、お寺の天井絵なども描いています。

また、鮫川村の村章をはじめ、玉川村の村章、小中学校の校章、社章などのデザインもやっています。村内の小学校では、西山小学校、富田小学校、渡瀬小学校の校章をデザインしました。

――先生にとって絵画とは何ですか。

私の雅号が「恒峯仙人」というくらいですので、私にとって絵を描くということは、空気や食物と同じで、私のすべてだと思っています。

――今後の抱負についてお聞かせてください。

私は寅年生まれですので、今年は年男なんですよ。そこで今年は、「還暦展」を日本縦断で開催したいと思っているんです。鮫川村の皆さんもどうぞいらしてください。

――どのようなところに鮫川村の魅力、良さを感じますか。

風土と人情味の厚さだと思いますね。清らかな川、そして山があって、鮫川村に帰ると、見慣れた風景が私の心を落ち着かせてくれてほっとしますね。



平成９年県展の入選作品「蓬田岳」

――これからの鮫川村に期待することは何でしょうか。

昔と比べると、体育施設やあらゆる施設などが整備され、大変良くなっていると思います。これからは、文化面での向上に期待したいと思いますね。

そして、ふるさとの美しい山や川、豊かな自然をいつまでも残していってほしいと願っています。

――今後のご活躍を期待します。本日はお忙しいところありがとうございました。



鮫川幼稚園で

税の申告が始まります

相談受け付けは２月13日～３月16日

村では、二月十三日から三月十六日まで税の申告相談を行います。この申告相談は、昨年一年間（平成九年一月から十二月まで）の所得を申告していただくもので、平成十年度の村・県民税や国民健康保険税の課税の基礎となります。最寄りの会場でお気軽にご相談ください。

申告が必要な人

次に該当する場合、所得の申告が必要です。

①自営業や農業など、事業を営んでいる人
②地代、家賃、配当金を受け取ったり、譲渡などの所得がある人
③給与や退職金以外の所得の合計額が、二十万円を超える人
④二カ所以上の事業所などから給与の支払いを受けた人
⑤国民健康保険に加入している人

必要な書類

所得の種類、控除の種類によって必要な書類は変わってきます。

【必ず持参するもの】

①印かん（持参した預金通帳に使用の印かん）
②本人の預金通帳
③生命保険料や建物共済などの払込証明書

※所得の種類によっては、次の書類も必ず持参してください。

【農業所得】

①収入の分かるもの（収支計算をしている人）
②平成九年中に農機具などを購入した場合は、契約書または領収書
③肉用牛売却所得の免税措置を受ける人は出荷証明書

【給与所得】

①源泉徴収票または事業主の発行する給与・賃金の支払証明書や支払明細書

【営業・その他の事業所得】

①収入の分かるもの（売上帳など）
②経費の内訳書及び領収書（集計してきてください）

【不動産・山林所得】

①売買契約書または明細書

※控除を受ける人は次の書類が必要です。

【医療費控除】

①病院などの領収書（家族分も）
②保険などで補てんされる金額の分かるもの

【社会保険料控除】

①国民年金保険料の領収書
②国民健康保険税の領収書
③介護保険料の領収書

【小規模企業共済等掛金控除】

①掛金の領収書または証明書

【生命保険料控除】

①生命保険料の領収書または証明書

【地震保険料控除】

①地震保険料の領収書または証明書

【寡婦（夫）控除】

①戸籍謄本

【勤労学生控除】

①学生証
②給与所得者は源泉徴収票

【障害者控除】

①障害者手帳

【雑損控除】

①災害関連支出の領収書
②保険などで補てんされる金額の分かるもの
③災害関連支出の内訳書

【配偶者特別控除】

①配偶者の源泉徴収票

【扶養控除】

①扶養親族の源泉徴収票

【住宅借入金等特別控除】

①借入金残高証明書
②住民票
③建物の登記簿謄本
④建築価格の分かるもの（請負契約書など）
⑤源泉徴収票
⑥印鑑

＊――――＊

（問い合わせ） 白河税務署（☎0248-22-7111）

所得税の還付申告

平成九年分の所得税の確定申告は、二月十六日から三月十六日までですが、確定申告をする必要がない人でも、マイホームをローンなどで取得した人、高額な医療費を支払った人などは、確定申告をすると所得税が戻る場合があります。

還付申告は一月から受け付けていますので、できるだけ早めに済ませてください。

贈与税の申告と納税

現金など、一年間に六十万円を超える財産をもらった人は、贈与税の申告をしなければなりません。

贈与税の申告と納税は、二月一日から三月十六日まで。

住宅取得等特別控除説明会

【日時】 二月六日（金）①午前の部＝九時三十分から②午後の部＝一時三十分から

【場所】 白河地域職業訓練センター（白河市字中田）

【持参するもの】 ①借入金残高証明書 ②住民票 ③建物の登記簿謄本 ④建築価格の分かるもの（請負契約書など）⑤源泉徴収票 ⑥印鑑

＊――――＊

（問い合わせ） 白河税務署（☎0248-22-7111）



今年４月に小学校に入学する児童は、平成３年４月２日から平成４年４月１日までに生まれたお子さんです。平成９年12月１日現在の調べで、入学予定のお子さんは次の62人です。名前が違っていたり、漏れていましたら、１月30日（金）までに教育委員会学校教育課（☎49－3151）に申し出てください。

もうすぐ一年生

平成10年度新入学児童

（ ）は保護者・敬称略

青生野小学校（９人）＝長井一樹（良一）生田目利哉（利雄）大森達也（敏雄）瀬谷岳仁（義明）岡部拓也（肇）石井歩（重幸）岡部愛（明）笹島智美（兼光）笹島美咲（幸雄）

渡瀬小学校（８人）＝蛭田健太郎（武）藤田秀則（悦男）木之内優平（喜代寿）小松加奈（忠男）蛭田麻弥（重夫）下重成美（三男）芳賀花華（良雄）赤坂里紗（浩幸）

富田小学校（２人）＝根本吉喜（吉郎）戸室優佳（優）

西野小学校（７人）＝佐藤和宏（宏道）高坂宗一郎（善知）佐藤真基（征一）鈴木哲也（隆則）舟木綾（勝弥）石井美紀（定己）北條弥生（浩伸）

西山小学校（８人）＝阿久津徹（文男）松崎桂太（千弘）阿久津大樹（光市）関根崇憲（浩治）関根拓也（正男）関根共未（明）松崎奈々美（勝雄）大竹久美子（良）

鮫川小学校（28人）＝本郷健太（一夫）水野暁隆（秀昭）松本克樹（克男）渡邊浩輔（浩佳）石井崇哉（照也）矢吹晃一（正生）矢吹祐太（好明）岡部勝（憲司）矢吹雄太（浩美）芳賀俊光（正孝）矢吹篤史（幸男）須藤柚樹（功）矢吹祐樹（一男）塩田弘樹（昭）塩田貴史（昭義）芳賀鉄央（克美）田子博史（勉）生田目真衣（良則）中川西友美（寿彦）有賀浩美（浩一）矢吹由香（和浩）三瓶梓（正志）湯坐香子（純隆）溝井明菜（一雄）五十嵐彩未（伸一郎）小林三起（正次）芳賀奈保（幸夫）前田温美（博之）

申告相談の日時と会場

月	日	曜	時間	対象地区	会場
2	13	金	午前９時～午後４時	青生野	青生野集落センター
	16	月	〃		
	17	火	〃	渡瀬	渡瀬区集落センター
	18	水	〃		
	19	木	〃		
	20	金	〃	富田	富田区集落センター
	23	月	〃		
	24	火	〃	赤坂東野石井草	東石区集落センター
	25	水	〃		
	26	木	〃		
	27	金	〃	赤坂中野	山村開発センター
3	2	月	午前９時～正午		
	3	火	〃		
	4	水	午前９時～午後４時	西山	西山区集落センター
	5	木	〃		
	6	金	〃		
	9	月	〃	赤坂西野	赤坂西野区民センター
	10	火	〃		
	11	水	〃		
	12	木	〃	上記で申告できなかった人	山村開発センター
	13	金	〃		
	16	月	〃		

【住宅取得特別控除】

①住民票の写し

②登記簿謄本や請負契約書の写し

③増改築の場合は、増改築等工事証明書

④借入金の年末残高証明書

①医療機関の領収書または支払い金額が証明できるもの（月ごとに集計してきてください）

相談受付会場

申告相談は、別表のとおり各地区ごとに行います。最寄りの会場で相談できない場合は、別の会場で相受け付けますが、前日までに連絡してください。

※申告受付について税務署から通知を受けた人は、白河税務署で申告をしてください。

＊――――＊

【問い合わせ】　総務課税務係（☎内線２－７、または２１８）

むらのできごと

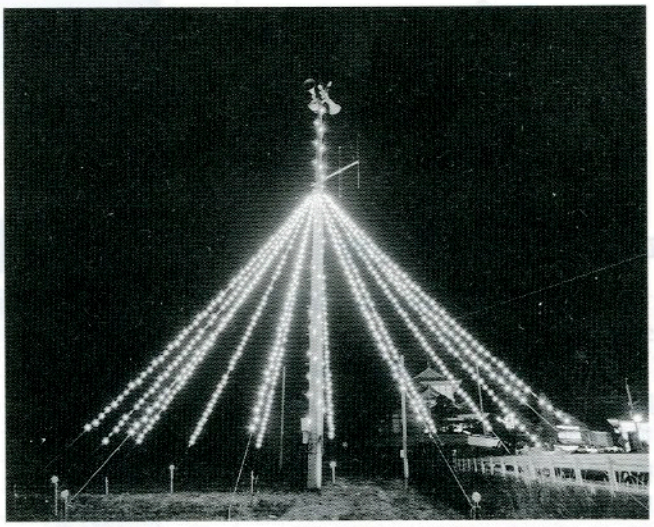
広報にあなたの写真が載りましたら
さしあげますのでご連絡ください。
（☎49－3111 内線214）

遠ケ竜に巨大イルミネーション

大字赤坂東野字遠ケ竜地内に、巨大イルミネーションが出現しました。これは、「遠ケ竜若い衆会」（森元良代表）のメンバー九人が、子どもたちに夢を与えようと企画したもので、初めての試み。

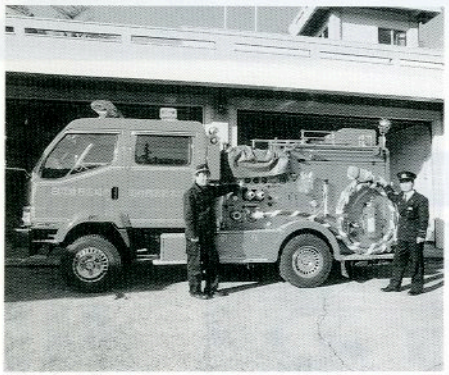
十二月六日（土）午後六時に点灯式が行われ、電球が一斉に輝きだすと、集まった子どもたちから大きな歓声と拍手がわき起こりました。

このイルミネーションには、約千五百個の電球が使われています。新年の一月六日（火）までの期間中、毎日午後四時三十分から翌朝六時まで点灯していますので、ぜひご覧になってはいかがでしょうか。



約1,500個の電球が輝くイルミネーション

鮫川分署に消防タンク車



配置された消防タンク車

12月10日、白河地方広域消防本部で消防ポンプ自動車の配置式が行われ、牧田白河消防本部消防長から鈴木棚倉消防署鮫川分署長に最新鋭の水槽付消防ポンプ自動車（消防タンク車）が引き渡されました。

配置された消防タンク車は、900㍑の水槽が装備され、水利不良地域での消火、初期消火に威力を発揮します。また、四輪駆動で山間積雪地での走行性に優れ、消防力の一層の強化が図られました。

ぼく、歯医者さんです。

歯の矯正（きょうせい）（その2）



鮫川歯科診療所
坂井　聡先生

前回は、不正咬合の原因と弊害、矯正治療の必要性について説明しました。今回は、矯正治療について説明します。

そもそも、なぜ矯正治療ができるのかというと、歯にはある程度の力を持続的に加えると移動する性質があります。この性質があるからこそ矯正治療が成り立ちます。

矯正治療は、患者さんの状態によりさまざまな方法が開発されており、治療期間も費用もさまざまです。

矯正治療の方法

①成人矯正

身体の成長が終わって、永久歯になってからの矯正治療です。ブラケットという金具を歯に接着させて、ワイヤーやバネ、ゴムなどの力を利用して歯を動かす治療です。あごの成長が終了している場

骨粗しょう症予防教室

骨粗しょう症予防教室が、十二月十日と十七日の二回、約三十人が参加し、山村開発センターで行われました。

「骨粗しょう症」とは、骨からカルシウムが抜けてスカスカの状態になる病気で、比較的女性に多くみられます。

第一回目の十日は、県保健衛生協会の滝沢先生を講師に迎え、骨粗しょう症の原因と日常生活の留意点などについての講話があり、引き続き個別相談が行われました。

第二回目の十七日には、県南保健所木田栄養士を講師に、骨粗しょう症予防食の調理実習が行われ、「骨を丈夫にする食事」を学びました。また、「骨を丈夫にする運動」と題して、参加者全員でエアロビクスに挑戦しました。



骨粗しょう症予防食を学ぶ参加者

献上米を各施設に寄贈

平成９年度新嘗祭の献穀者に選ばれ、皇居でコシヒカリの精米５合を献上してきた高野博光さん（大字西山字発地岡）が、学校給食センター、保育所、高齢者総合福祉センター「ひだまり荘」に献上米を寄贈されました。

高野さんは、12月６日（土）に棚倉町のルネサンス棚倉で行われた「新嘗祭献穀献納報告会」の席上、芳賀村長に目録を手渡しました。


芳賀村長に目録を手渡す高野さん

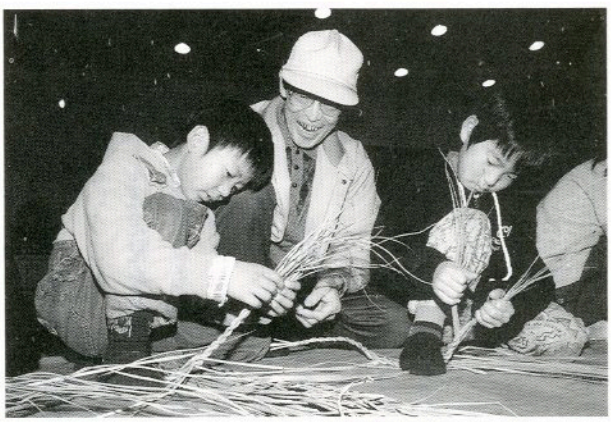
しめ縄作りに挑戦

公民館事業の「チャレンジスクール」第六回講座が、十二月十三日、山村開発センターで行われ、正月のしめ縄作りに挑戦しました。

小中学生とその保護者約三十人が参加。わら細工愛好会「亀宝会」（阿久津光翁会長、会員十二人）の方々が指導に当たりました。

子どもたちは、初めてのしめ縄作りに悪戦苦闘でしたが、手ほどきを受けながら丁寧にわらを束ねていました。

立派な「玄関がけ」や「松かざり」が出来上がると、保護者たちは「いいお正月が迎えられます」と話していました。


しめ縄作りに挑戦する子どもたち

合が多いので、歯を並べるスペースを確保するために、健康な歯を抜歯しなければならないこともあります。

最近では、なるべく抜歯をしない方法や、目立たない透明なブラケットの使用なども行われています。

②小児矯正

小児のうちに、あごの発育を誘導して不正歯列を除去しようという考えによるものが多く、取り外し式や固定式の装置を使用します。

矯正治療は、子どものうちから行ったほうがいいと私は考えています。咬み合わせを誘導しておけば、将来、成人矯正が心要になっても、抜歯しなくて済んだり、さまざまな利点があります。

治療費は

矯正治療は、口蓋裂などの場合を除き、まだ保険治療がききませんので、担当の先生と相談することが必要です。

時代の変化や生活スタイルの変化に、人間の体の変化・適応が追いつけないのでしょうか。これからは、矯正を必要とする子どもがもっと増えるでしょう。

CLOSE UP
クローズアップ

今年は寅年

今年は寅年。虎は干支の三番目、食肉目ネコ科の動物です。ライオンが「アフリカの百獣の王」なら、虎は「アジアの百獣の王」です。ウスリー（ロシアと中国の国境地帯）、中国大陸、朝鮮半島、東南アジアなど、温帯から熱帯地方にかけて広く生息しています



が、日本列島には野生の虎はいません。

日本の文献に初めて虎が登場したのは「日本書紀」で、欽明天皇の六年（五四五年）に、百済で虎退治をして、その皮を日本に持ち帰った人がいるということが記されています。生きた虎が日本に来たのは寛平二年（八九〇年）といわれ、その後、江戸時代には、虎は見せ物として江戸・大坂（大阪）などを回っていたようです。

多くの人が虎を見られるようになったのは、動物園が普及するようになってからです。しかし、虎はことわざなどによく登場し、昔から親しまれています。

だれでも知っている「虎の子」は、大切なもの、秘蔵のものということ。「虎穴に入らずんば虎児を得ず」も、虎の子が貴重なものという意味から、危険をおかさなければ（虎の住んでいる穴に入らなければ）成功は得られないということです。

「虎刈り」は、丸刈りがはやらなくなったので、最近はあまり見かけません。「虎の巻」は、もともとは兵法の秘伝を記した書物のこと。以前は、学生さんなどが参考書などをこう呼んだものですが、この言葉もはやらなくなりました。

また、虎は強いもの、恐ろしいもののたとえにもよく使われます。「虎視眈眈」「虎の威を借る狐」「虎の尾を踏む」「虎は千里往って千里還る」「虎は飢えても死肉を食わず」「虎は死して皮を残す」など、枚挙にいとまがありません。ただし、酔っ払いの大トラはいただけません。

昨年は明るい話題の少ない年でした。今年は虎のように、威勢よく頑張りたいものです。

＊――――＊

寅年生まれ414人

鮫川村には、寅年生まれの人が四百十四人います。（平成九年十二月一日現在）

各年代別の人数は次のとおりです。

誕生年	年齢	人数	誕生年	年齢	人数
昭和61年	12	76	大正3年	84	23
昭和49年	24	38	昭和元・大正15年	72	82
昭和37年	36	57	昭和13年	60	64
昭和25年	48	74			

安政四年（一八五七）二月

小見川藩分領役人廻村触達

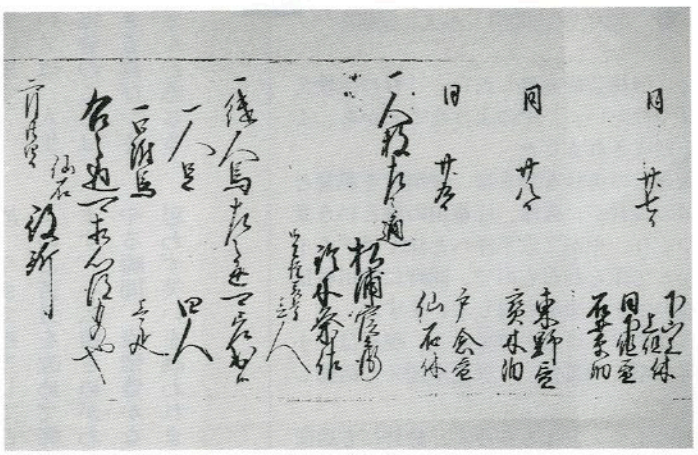
天保九年四月、小見川藩分領高八千石の郷村高帳によると、石井草村の村高は八拾八石四升弐合とあり、安政七年に及ぶも変わっていません。

近世支配の村々に対する廻村は、諸法度の取り締まり、作況や災害の状況、荒地起返しなどの調査、その他村況巡見を目的として「役人廻村」として行われました。とりわけ、この文書冒頭が書き示す村々積立の貯穀（囲い籾）の管理の監察は、村役人を立ち合わせ、封印、書上げの貯穀帳貸付小前帳、取立帳などとの照合など、預け穀（年貢の一部保管）を含めて厳重になされました。

この文書の廻村役人は、陣屋代官の松浦官兵衛（嘉永六年～慶応二年の十三カ年在任）と年番名主（宝木村）鈴木久米佐ほか壱名でした。このための人足四人と馬一疋が村々継立とされ、日程、休泊に際しての心得、道橋などの掃除に係わる事項などへの指示、内容も注目されます。

覚

一、来たる廿六日より廻村させ候の条左の通り相心得べく候、
但し雨天は日送りの様心得べく候
一、御預穀並びに村々積立貯穀見分致すべく候間、諸事是迄の通り相心得べく候
一、小前のものへの申渡す儀これ有り候間休泊村役人共宅惣代のもの両三人呼寄せ置申すべき事
一、昼休、泊は名主方にて支度差出べく候、尤も馳走がましき儀無用に致すべく候



一、昼休、泊に近村より見廻りに罷越に及ばず候事
一、農業等構えなく致せたく、尤も無礼の儀これなき様きっと申付置くべき事
一、道路等掃除に及ばず、通行なりかね候場所ばかり取繕い致すべき事
一、昼休、泊へ無用の人集め置申さず様致すべき事
一、日割道順
二月廿六日論田昼、入山上泊
二月廿七日下山上々組休、同下組昼
石井草泊
二月廿八日、廿九日～略～
松浦　官兵衛
鈴木　粂　佐
御足軽若党壱人
一、継人馬人足四、八、口附馬壱疋
右の通り相心得べきもの他
仙石
二月廿四日　御役所
村々役人中

文芸



俳句

福島市　中井　恒峯
木の葉髪見舞の妻が帰り来し
いわき市　金沢　暁舟
草紅葉仔牛の影や駈け廻る
反田　小山田清哲
新藁を夕べの月と運ぶかな
新宿　大池　魚水
碧き空突きさざるよう銀杏伸び
押目　北條素人坂
積み溜めし草撒き散らし秋耕す
道少田　山本　朗史
冬がくる畑に残るもの青く
前田　金沢三津子
夕暮れの木洩れ陽浴じ紅葉燃ゆ
新宿　斉須　信子
収穫を終えし田んぼの四角なる
前沼　黒田　寿香
朝寒や猫まんまるくふくれおり
二反田　大平　太平
こぼれてもなほ美しき紅の萩
道少田　山本五十鈴
稲刈や休耕田の孤独な枯れ
横座　矢吹　茂
添え書きの一句が光る冬日和
官代　前田　信子
ダイアナのさよならに咲くあきざくら

短歌

関口　藤田　マサ
気に入るよ開けてごらんと孫娘
私が選んだのと敬老の日に
本坂　藤田　末光
南天や梅もどきの実まゆみの実
紅一色の庭の夕映え
鍬木田　松本　一郎
放映のテレビは既に来る年の農
家の処遇暗に模索す
沼野沢　本郷　チヨ
柿の美味一人占めでは済まない
と客にもすすめる説明なしで
名下　須藤美代子
乳飲み子を守りし夕ぐれ移り香
が発酵するごとセーター匂う
大戸中　小松セツ子
うめもどきの実の深紅は燃える
ごと朝の光を照り返しおり
越虫星　武
奥深き祖先の御墓にぬかづけば
心寂しく秋の彼岸会
田苗下　蛭田　正
没つる陽の残照に映ゆ妙見の山
を彩どる櫨の紅
中野町　赤坂　朝子
今宵また冷えまさりつつ草ぐさ
に宿れる露は霜となるらん

ふれあいひろば

これからの広報紙に期待

大字赤坂東野字官代
前田信子さん

新年おめでとうございます。

村民の皆さんには、私たち婦人会共々、大変お世話になっております。また、私たちが「婦人会会報」を発行するに当たり、多くの方々にお世話になり感謝いたします。お陰様で「婦人会会報」も新年早々発行の運びとなりました。「広報さめがわ」と併せてご覧いただければ幸いです。

私は「広報さめがわ」の編集に当たり、三月号の「ゴミ問題」の特集、また九月号では「村の高齢化」の特集について、微力ですが協力してきました。そのなかで感じたことを述べたいと思います。

ゴミの出し方については、鮫川村は「良い」とされてはいましたが、今懸念されている焼却した際の有毒ガス、ダイオキシンについては環境汚染になるとのことで、十分気をつけなければならないと感じています。

高齢化問題については、人生百歳に向かい、「自分のことは自分でする」「できる喜び」を一人でも多くの皆さんが感じることができるよう努力していかなければならないと思います。高齢化社会を担う後継者たちの将来を想像したとき、今のような恵まれた社会になることは到底難しいことでしょう。この不景気と重なり、社会を担う後継者の肩の重荷が少しでも軽減されるよう、みんなで協力し合っていきたいものです。

さて、私も婦人会会報作りを自分で実践してみて、現在広報紙編集に携わっている方をはじめ、今まで担当してこられた方々のご苦労を改めて痛感しています。「広報さめがわ」に目をやる瞬間、表情豊かな写真には思わず笑いを誘われます。

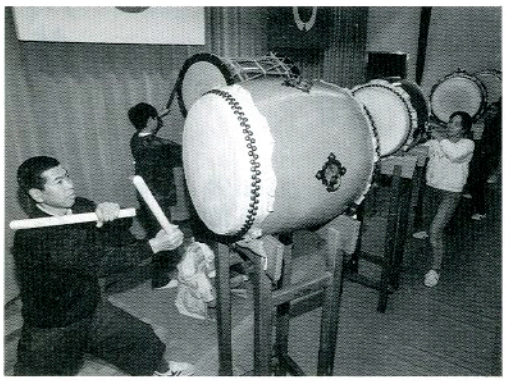
これからの「広報さめがわ」への期待ですが、かつてないこの不景気を乗り切るための打開策、村内外の情報などを取り入れ、十年の節目を迎えた平成時代に明るい話題を提供していただきたいと思っています。

声 お寄せください

普段あなたが考えていること、村づくりに関する提案など、皆さんの声をお寄せください。（住所・氏名明記、紙上匿名可）

●あて先　〒963-8401 鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5 鮫川村役場「広報さめがわ」行　FAX 49－2651

仲間たち



奥州鮫川太鼓保存会

会　　長　関根昭二（戸倉）
会　　員　27人
発足年月　平成５年４月
連 絡 先　村企画調整課または会長宅（☎49－2488）
定 例 会　毎週木曜日　午後７時　農業者トレーニングセンター
会　　費　年大人2,000円　小人1,000円

「村に伝統芸能を残したい」「村の活性化に結びつけたい」。そのようなことから、この会が結成されました。

源流太鼓の勇壮な響きは、鮫川村を源泉とする川の流れが、強滝、江竜田の滝という景観をつくり、やがて太平洋へと注ぐ様子をイメージして作られたもので、同時に鮫川村民の力強い生きざまを表現しています。

会員は小学生以上を対象とし、現在は、小学１年生から70歳まで、世代を超えて活動しています。

村内のイベントはもちろん、村外にも遠征して、鮫川村を広くＰＲしています。

この太鼓の響きが人々の心に伝わり、勇気と感動を与えるでしょう。

暮らしのワンポイント

買い置き食品の保存と再生

比較的日持ちする食品も、上手に保存しないと風味が落ちたり変質したりします。ノリは外気に触れていると変質します。開封後は、茶筒かタッパーに乾燥剤を入れて保存してください。

東京鮫川会からこんにちは

心のふるさと



椎野喜美江さん
（旧姓　石井）
神奈川県中郡在住
西山字西野内出身

〝故郷は、遠きにありて思うもの…。〟

高校卒業と同時に田舎を離れ、神奈川県大磯に住み早二十余年…。ただ都会にあこがれ、田舎を脱出したい、卒業したら都会に行くのだと、強い気持ちのもとに選んだのが「バスガイド」でした。

「ガイドさん、故郷はどこですか」「福島です」「福島は、会津磐梯山の会津かね…。じゃあ磐梯山の唄をうたってくれ」と、よく言われたものでした。そのころの私は、鮫川をうまく表現できず、観光地からも離れている農村地帯というイメージから、イモ姉ちゃんにぴったりの田舎だと思っていました。ですから、鮫川の名を口にすることなく、故郷といえば福島が代名詞でした。

しかし、結婚をして子供ができ、年を重ねるごとに、鮫川のにおいを感じるようになりました。華やかな都会の、早いテンポで過ぎてゆく日々に比べて、ゆっくりとやってくる田舎での時間は、子供たちを通じて童心に返れる自分がいたのです。そして、自然に触れながら、四季折々の山をながめ、畑でとれる季節の野菜を口にしながら、のんびりと過ごす田舎での限られた時間は解放感そのものでした。それが心のやすらぎだったのです。

今では、東京鮫川会を通じ、わが家に広報が届くようになりました。今まで以上に鮫川を知ることができ、田舎を離れている私たちにとっては、うれしい気持ちと同時に、感謝の気持ちでいっぱいです。

いつまでも故郷は、心の思い出の場所であってほしい……。



緑川（みどりかわ）　美由紀（みゆき）ちゃん
平成6年6月9日生まれ
おとうさん　義勝さん
おかあさん　京子さん
（仁田）

美由紀ちゃんの自慢

美由紀ちゃんの自慢はきれいな歯。虫歯が1本もありません。歯みがきが大好きで、自分から進んでみがきます。白い歯がすてきな、笑顔がかわいい美由紀ちゃんです。

こちら窓口

12月1日から
15日までの届け出

●おくやみ申し上げます

地区	亡くなられた方	月/日	年齢
石井	中川西シゲヨ	12/6	76
取上	緑川　久之	12/11	75
青生野	本多　清	12/14	68

●お誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	月/日	保護者
茅	白坂（しらさか）　真美（まみ）	11/27	雅彦



お茶は、茶筒に移すよりアルミパックのままの方が湿気を防げます。使うときは必要な分だけ小出しにし、残りはパックの口を折り、輪ゴムやクリップをかけて密封しましょう。しけったり香りが飛んでしまった緑茶は、フライパンでカラ炒りすれば、おいしいほうじ茶に生まれ変わります。

パック入りのおもちは、開封するとすぐに表面がひび割れて、固くなってしまいます。そんなときはペンチで小さく砕き、天日に干してから乾燥剤と一緒に缶などに入れて保存します。油で揚げて塩をふれば、おいしいおやつになります。

賞味期限を迎えた牛乳は、鍋にあけて沸騰直前まで加熱し、冷ましてから冷蔵庫に入れておけば、さらに三日ほど保存できます。

塩を長持ちさせたいときは、容器の中に炒ったコーヒー豆を一～二粒入れておくと、湿気を防いでくれます。また、米びつには生の唐辛子を入れると、虫よけ効果があります。

食品の保存状態と在庫量をまめに点検して、無駄なく使い切りましょう。

今月の納付

国民年金保険料　1月分

納期限　1月26日(月)

納期内に納めましょう。
口座振替の方は残高確認を。



募集

鮫川村奨学生

鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

〔**募集期間**〕三月二日(月)～三月三十一日(火)

〔**応募資格**〕①鮫川村に引き続き五年以上住んでいるか、住んでいたことがあること ②高等学校、高等専門学校、大学、短期大学に在学または今春入学予定の者 ③経済的理由により修学が困難と認められること ④国や他の団体から同種類の奨学金の貸与、給与を受けていないこと

※奨学生は、選考委員会で願書の内容を審査します。

〔**貸与金額**〕①**高等学校・各種学校**(一～三年)＝月額二万円以内 ②**高等専門学校**＝月額三万五千円以内、ただし第三学年までは月額二万円以内 ③**大学・短期大学**＝月額三万五千円以内

〔**貸与始期・期間**〕平成十年四月から、在学する学校の正規の修学期間

〔**奨学金の償還**〕奨学金は無利子で、卒業後六カ月から毎月、十年以内に償還すること(全部または一部を一時償還することができます)

〔**申し込み・問い合わせ**〕教育委員会学校教育課(☎49-3151)

第50回 鮫川村成人式

とき 1月15日(木)
午前10時から
(午前9時受付開始)

ところ 山村開発センター



年金

学生と国民年金

国民年金は、二十歳以上の人は全員加入することになっていますので、当然、大学や専修学校などの学生も加入することになります。

加入することにより、二十歳以後の在学中に、万一障害者になった場合、障害基礎年金が受けられます。

また、老齢基礎年金は、原則として二十歳から六十歳までの四十年間保険料を納めることで満額の年金が受けられることになっています。

加入後は、保険料を納める義務が生じますが、経済的に困難なときは、申請による保険料免除制度があります。

公的年金の源泉徴収票の送付

厚生年金、船員保険及び国民年金の老齢年金は、所得税法により「雑所得」として取り扱われます。

老齢年金を受けている人に対し、社会保険庁から、平成九年一月から十二月まで支払われた年金の総額、源泉徴収額及び控除の内容などが記載された「公的年金等の源泉徴収票」が一月末ごろまでに送付されます。

「国民年金と厚生年金」などのように、二カ所以上から年金を受けている人や、年金以外に給与などの所得がある人は、確定申告のときに税務署に提出してください。

〔**問い合わせ**〕住民課福祉係(☎内線234)

福島県学生寮入寮者

福島県学生寮は、東京都内やその周辺の大学、短大などで学ぶ本県出身者のために設置されています(男子寮は千葉県松戸市、女子寮は東京都渋谷区)。平成十年四月から入寮する学生を募集します。

〔**募集期間**〕平成十年二月十三日(金)まで

〔**問い合わせ**〕(財)福島県学生寮事務局(県教育庁高等学校教育課内、☎024-521-7775)

わが家の家計簿 生活設計体験談

貯蓄広報中央委員会では、「わが家の家計簿・生活設計」体験談を次により募集します。

〔**原稿**〕①**本文**＝四百字詰め原稿用紙五枚以内(タイトル記入) ②**添付書類**＝家計簿体験には支出内訳表、生活設計体験には生活設計表 ③**記載事項**＝応募者の氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号(自宅と昼間の連絡先)、職業、年齢、同一家計で暮らす家族の応募者との続柄・年齢・学年、家計簿の記帳年数または生活設計策定からの年数、中央表彰を受けたことがある場合は受賞歴

〔**応募上の注意**〕①封筒の表面に「家計簿・生活設計体験談」と明記 ②作品は未発表のものに限る

〔**応募締め切り**〕二月二十八日(土)当日消印有効

〔**送り先**〕〒960-8065 福島市杉妻町2-16 福島県生活環境部県民生活課内 福島県貯蓄推進委員会(☎024-521-7180)

環境

合併処理浄化槽設置補助申請

村では、各家庭の台所、風呂、洗濯、トイレなどの生活雑排水が原因による河川の汚濁を防止しながら、トイレの水洗化などにより衛生的な生活をしていただくため「合併処理浄化槽」の設置者に対して補助金を交付しています。

（ただし、農業集落排水事業実施区域内は該当しません）

平成九年度分については、現在、残り六基となりましたので、希望される方は早めに申請してください。

〔補助限度額〕

①５人槽＝５０万円　②６人槽＝６０万円　③７人槽＝８０万円、④８人槽＝９５万円、⑤10人槽＝１１０万円

〔申し込み・問い合わせ〕　水道室水道係（☎内線２５６）

相談

心配ごと相談

〔日時〕　一月二十日（火）午前十時～午後三時（午後一時からは橋本登行弁護士が相談を受けます）

〔場所〕　山村開発センター

〔問い合わせ〕　村社会福祉協議会（☎４９－３６００）

行政相談

〔日時〕　一月二十日（火）午前十時～午後三時

〔場所〕　山村開発センター

〔相談員〕　行政相談委員・赤坂基（☎４８－２３３３）

交通事故巡回相談

〔日時・場所〕　①一月九日（金）・棚倉町役場　②一月二十七日（火）・石川町役場（いずれも午前十時から午後三時）

作品募集

写真展「さめがわの四季」石像・石碑のある風景

〔応募資格〕　鮫川村民、鮫川村出身者、鮫川村内勤務者

〔作品〕　カラープリント四ツ切サイズの１枚写真で、１人３点まで

〔応募締め切り〕　平成10年10月30日（金）

※平成10年９月に応募用紙を配布します。

〔応募上の注意〕　①鮫川村にある石像や石碑を中心とした風景。ただし、近年建立された記念碑などの石碑は除く。②応募者本人（職業写真家は除く）が撮影したもので未発表の作品。③被写体に人物が入る場合は承諾を得ること。

〔賞〕　最優秀賞１点、優秀賞２点、入選数点

〔その他〕　①作品は、第51回鮫川村文化祭で展示します。②作品は、村のＰＲのために活用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

〔問い合わせ〕　企画調整課商工観光係（☎内線221）



鹿角平・宇宙のロマンとの出会い '98

新春観望会

「鹿角平・宇宙のロマンとの出会い'98 新春観望会」を開催します。

肉眼で見える星雲・星団をテーマに、オリオン座大星雲やアンドロメダ大星雲などを観察します。

新春の思いを、星に託してみませんか。

☆とき　1月2日（金）・3日（土）

☆ところ　鹿角平天文台（入場無料）

当日は、かなりの冷え込みが予想されますので、厚着（足元から冷えるのでスキーパンツなど）でおいでください。

消費生活

キャッチセールス　アポイントメントセールス

商品の販売目的を隠して消費者に近づき、喫茶店や営業所などで契約を結ばせます。

①キャッチセールス＝路上などで「アンケートに答えてください」「モデルをやりませんか」などと言葉をかけられ、話をしているうちに商品の販売に話題が移り、契約させられるというケースが典型的。

②アポイントメントセールス＝電話や郵便などで「海外旅行の抽選に当たったので手続きに来てください」というような口実で、喫茶店や営業所などに呼び出されて契約させられるというケースが典型的。

契約した場所がたとえ営業所などでも「訪問販売」として法律で規制されています。

主な商品として、化粧品、アクセサリー、パソコン、教養娯楽教材、ビデオソフトなどがあげられます。

寄付・寄贈

（敬称略）

▼社会福祉事業のために（金員）＝石井・中川西一郎、取上・緑川好之、茨城県日立市・本多弘之、鮫川村婦人会、鮫川村老人クラブ連合会、石川町・大竹眼科▼村内各施設に（新嘗祭献穀米、学校給食用六三kg、保育施設用八・八kg、社会福祉施設用七kg）＝発地岡・高野博光

平成10年1月号 No.529
発行・編集／鮫川村役場総務課

〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL (0247)49-3111 FAX (0247)49-2651

印刷／佐藤印刷所



バードウオッチング

鮫川の野鳥

メジロ（メジロ科）

スズメよりずっと体が小さく、背面はいわゆるウグイス色で腹は白い。名前のように目の周りの白い輪がよく目立つ。暖地に数が多いが、村内でもよく見られ、冬の間はカラ類と群れをつくって枝先の昆虫や木の実を食べる。花の蜜や果物も好み、庭先にミカンやリンゴを置いてやると食べに来ることがある。

写真・文　鈴木　一さん（村内鍬木田在住）

ごみ収集日（1月・2月）

収集場所	種別	1月	2月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	8.12.19.22 26.29	2.5.9.12.16 19.23.26
	不燃物	9.23	6.20
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	8.12.19.22 26.29	2.5.9.12.16 19.23.26
	不燃物	7.21	4.18
鮫川分校（可燃物木曜のみ）鮫川中学校コース	可燃物	8.12.19.22 26.29	2.5.9.12.16 19.23.26
	不燃物	8.22	5.19
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口コース	可燃物	7.14.21.28	4.18.25
	不燃物	7.21	4.18
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	7.14.21.28	4.18.25
	不燃物	8.22	5.19
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	7.14.21.28	4.18.25
	不燃物	9.23	6.20
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	7.14.21.28	4.18.25
	不燃物	30	27

休日のお医者さん

月日曜	病・医院名	所在地	電話番号
1月1日(木)	和田医院	棚倉町	33-2012
	東舘診療所	矢祭町	46-3165
	大野病院	石川町	26-1181
1月2日(金)	勝田医院	棚倉町	33-3008
	金沢医院	矢祭町	46-2312
	やまもと内科クリニック	石川町	26-8311
1月3日(土)	大木医院	棚倉町	33-2424
	木村医院	矢祭町	46-3528
	おりの整形外科クリニック	石川町	26-5050
1月4日(日)	東白川中央病院	棚倉町	33-3263
	石川医院	塙町	43-0003
	中島病院	石川町	26-3415
1月11日(日)	藤田医院	棚倉町	33-2013
	塙厚生病院	塙町	43-1145
	添田医院	石川町	26-2538
1月15日(木)	あらまちクリニック	棚倉町	33-8018
	車田病院	塙町	43-1019
	田中内科医院	石川町	26-3333
1月18日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科	棚倉町	33-7551
	中島医院	塙町	43-0373
	大野病院	石川町	26-1181
1月25日(日)	和田医院	棚倉町	33-2012
	塙厚生病院	塙町	43-1145
	浅川南診療所	浅川町	36-3302
2月1日(日)	勝田医院	棚倉町	33-3008
	石川医院	塙町	43-0003
	中島病院	石川町	26-3415
2月8日(日)	大木医院	棚倉町	33-2424
	木村医院	矢祭町	46-3528
	やまもと内科クリニック	石川町	26-8311
2月11日(木)	東白川中央病院	棚倉町	33-3263
	中島医院	塙町	43-0373
	大竹眼科	石川町	26-4118

今月の人口（12月1日現在）

人口	男	女	世帯
4,955人（－3）	2,449人（±0）	2,506人（－3）	1,120戸（－2）

編集後記

▼あけましておめでとうございます。昨年中は「広報さめがわ」にご支援、ご協力をいただきありがとうございました。広報を担当して二回目の新年を迎えました。心を新たに、皆さんに親しまれ、読みやすい広報作りを目指して頑張りますので、よろしくお願いします。▼新年を迎えると、自分なりに目標を設定するのですが、実現できないまま一年が終わってしまいます。今年は、一つでも目標をクリアしたいと思います。（舟木）